

近 税 な に わ

発行所 近畿税理士会浪速支部
発行人 支部長 稲垣 良三
編集人 副支部長 榮村 健造

〒556 大阪市浪速区大国1-1-6
新大国ビル
TEL (06) 633-2459



花 菖 蒲 (信貴・のどか村にて)

太田武男先生 提供

目 次

就任のごあいさつ	稲垣 良三(2)
平成7年度新任役員ごあいさつ	(2)
着任のごあいさつ	津村 俊雄(5)
転入幹部のご紹介	(5)
随 筆	
「徳」の字	梶田 久夫(6)
古稀を迎えて	松本 誠(6)
西国三十三カ所	田井 一則(7)

「子は親の鏡」	竹田平八郎(7)
税理士活動を振り返って	中谷 悦造(8)
俳句十人衆	(8)
委員会だより	(9)
支部行事予定	(11)
支部親睦旅行	北村俊光・北川恵一(12)
新入会員ご紹介	岩崎善四郎・岩崎勇作(14)
編集後記	(14)



就任のごあいさつ

支 部 長 稲 垣 良 三

今年も半分以上が過ぎて早くも折り返し点に來ましたが、それにしてもなんと多事多難の半年であったと感無量の思いです。

年初早々の 1 月 17 日に阪神・淡路大震災に見舞われ、それから 2 カ月後には地下鉄サリン事件が起き、さらには警察庁長官銃撃、近くには全日空ハイジャック事件、日米自動車紛争等、又海外においては、韓国の 5 階建百貨店の大崩壊が報道され、日本のみならず世界的に何か目に見えない危機感を持たずにはおられません。

従来我が国はいろいろの面で優れているとの評価を受けてきました。政治が安定し、治安がよく、技術経済が発展し繁栄を続けてまいりました。しかしいつの間にか事態は転換して政治の混迷が続き、経済の繁栄も疑わしくなって日銀短観、経企庁分析でも景気回復動向のストップが打ち出されました。即ち 3 月に入ると為替市場が荒れだし、円高株安が進み、史上最高という言葉が紙面にあふれ、日本の経済構造が崩壊し、世界と連動した新しい経済の模索が始まっています。

私共税理士も又このような経済情勢の変化に対して適切な対応を怠らぬよう研鑽に勉め資質の向上、品位の高揚に励み、税の専門家として社会的使命に応えるべく職域基盤の確立が図れるよう念願しております。

かかる折りに伝統ある近畿税理士会浪速支部の支部長にご推挙頂き、責務の重大さに身のすくむ思いをいたしております。

先輩諸先生方が築かれました「和」を中心とした良き伝統を守り、関係諸団体との信頼関係の強化、協調と連帯を基盤とした支部運営に努力致す所存であります。

全ての支部活動におきまして、全会員先生方のご支援ご協力並びに一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、ご退任の各役員の先生方のご苦勞とその事績に心より感謝を申し上げます。

会員先生方のご健勝とご発展を祈念申し上げて、ご挨拶といたします。

平成 7 年度新任役員ごあいさつ



副支部長（経理・広報担当）

榮 村 健 造

去る 5 月 22 日の支部定期総会において、図らずも経理・広報担当の副支部長を仰せつかりました。ここ数年、太田先生・春田先生の下で幹事を務めてまいりましたが、この度の副支部長という大役には、その責任の重さを痛感しており、未だにこの浅学非才の身に何が出来たのかと、戸惑っている次第であります。何とぞ支部会員先生方のご指導・ご鞭撻をたまわり、その

責務を果たして行きたいと願っております。

まず、経理担当といたしまして、平素より先生方のご協力により会費の早期ご納入をたまわり、厚くお礼申し上げます。支部財政の健全化には、会費収入が根幹ですので、今後とも会員先生方のご協力をお願い申し上げます。

また、広報担当として、「近税なにわ」の発展のためには、会員先生方のお声を出来るだけ紙面に反映いたしたく、そのためには、是非とも各先生方のご投稿をお待ちしております。

就任早々より会員先生方には、お願いばかりとなってしまいましたが、今後とも宜しくお願い申し上げます。



副支部長
(厚生・事業・研修担当)

烏 野 利 勝

この度の支部定期総会の役員改選におきまして副支部長に推薦され、お受けすることになりました。責任の重さを痛感しつつ、甚だ未熟ではございますが、前任者のアドバイスを受けながら、また諸先生方のご指導、ご協力を賜りながら、精一杯の努力を致す所存でございます。

厚生事業部門は支部親睦旅行をはじめ、ゴルフ、麻雀、囲碁、ボウリング等々、会員先生方相互の親睦を図るための諸行事がございますので、多数ご参加の程、お願い致します。

又、研修部門は、税務署各部門のご協力を賜りながら、できるだけ適時なテーマについて研修委員会を中心に研鑽を進め、事業計画案にもございますように、支部独自の諸研修会を企画実施できるよう、努力して参りたいと思っております。研修テーマ等についてのご意見もどんどんお寄せ下さい。

何分にも若輩でありますので、諸先生方のより一層のご協力、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。



副支部長
(税務援助対策担当)

檜 垣 典 仁

本年度、支部定期総会の役員改選により、副支部長に選任されました。私がこの浪速支部に入会させて頂きましてから、早や19年の歳月が立ちました。その間、何ら支部役員を経験していない私が、このような重責の役を仰せつかりましたことに、驚きと不安を感じています。しかしながら、任命されました限りは、稲垣支部長を中心とする執行部の方々とコミュニケーションを図り、前任の先生のアドバイスや、また諸先生方のご意見を賜りながら、執行部の支部運営方針に沿って、微力ながら任務を全うする所存でございます。しかし、このような浅学非才

な私でございますので、会員諸先生には、多大なご迷惑をお掛けする事と存じますが、その節は、何卒、諸先生方の大きな、広い心でお許しを頂き、前任の先生同様にご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

ところで、私は今回、税務援助対策の担当を任せられました。つきましては、継続記帳指導、税を知る週間、所得税の地区納税相談等々に於て、会員諸先生方に、ご無理、ご協力をお願いすることになると思いますが、何卒、その節は宜しくお願いします。

このように、色々お願い事ばかり申し上げますが、何分にも若輩でございますので、諸先生方のご支援、ご協力を重ねて、お願い致し、副支部長就任の挨拶とさせていただきます。



幹 事

中 野 孝 治

この度、浪速支部広報幹事という大役を仰せつかりました。

年齢は40歳を少し過ぎたばかりで、税理士業界ではまだまだ新人であります。右も左も上も下も、分からないことばかりです。

とにかく、フットワークを身上に、諸先輩方のご指導のもと、力一杯、業務に励む所存でございます。

幸い事務所は恵美須町ですから、困った時は、通天閣のてっぺんから浪速の街を眺めながら広報活動に従事したいと思っております。



幹 事

柏 山 行 雄

この度の支部役員改選によりまして、幹事(厚生・事業・研修)を仰せつかりました柏山でございます。

まだ税理士としての経験も浅く幹事としての大役を全うする事が出来るのか大変不安を感じ

ておりますが、前任の役員先生方並びに諸先輩方のご指導、ご協力をいただきながら、職務を遂行させて頂こうと思っております。

何分にも初めての経験でありますので、会員先生方には多々ご迷惑をおかけする事もあるかと存じますが、私なりに精一杯努力致しますので、どうかよろしくお願い申し上げます。



幹 事

藤 原 伸 彦

この度、役員改選によりまして厚生・事業・研修担当の幹事を仰せつかりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

何分お見かけ通りの若輩者で、「卵がなんとか雛に孵ったばかり」の浅学ですが、持ち前の明るさと頑張りで支部会務のお役に立てればと念じております。

厚生・事業・研修活動は、支部運営の中でも多数の会員諸氏のご支援がなければ充実できない分野ですが、「上善は水の若し」の心境で、上善を楽しむように、水のごとく先生方のお気持ちに届くように心掛ける所存です。

何卒支部会員皆様のご協力ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



幹 事

紀 村 一 太

この度の支部役員改選によりまして、税務援助対策担当の幹事を仰せつかりました紀村でございます。

昨年までは、税務援助対策の一員に過ぎなかった者が、この度の推挙に責任の重さを痛感しております。

何分にも不慣れではございますが、前任の役員先生方ならびに会員諸先生方のご指導を賜りながら職責を果たす所存でございますので、何卒よろしくご協力とご支援をお願い申し上げます。



本部理事

辻 本 友 明

平成 7 年 6 月 22 日付より藤原達郎先生のあとを請け、近畿税理士会の理事を仰せつかり、職責の重さを痛感している次第であります。

何分にも新任でございますので、与えて頂きました機会をフレッシュさとバイタリティを持って精進したいと思っております。そして、支部会員先生の声を本会会務に反映できますようパイプ役として、又本会での部会におきましてもフットワーク軽やかに頑張る所存でございますので、会員諸先生のご叱正・ご指導を賜りますと共にご支援とご協力の程、切にお願い申し上げます。

暑中お見舞申し上げます

支部役員一同

支 部 長	稲 垣 良 三	幹 事	岩 橋 一 好	幹 事	藤 原 伸 彦
副支部長	梶 田 惇	同	山 崎 通 也	同	紀 村 一 太
同	榮 村 健 造	同	伊 藤 誠 康	監 事	高 橋 一 夫
同	烏 野 利 勝	同	中 野 孝 治	同	早 崎 哲 雄
同	檜 垣 典 仁	同	大 野 裕 康	本部理事	辻 本 友 明
幹 事	若 林 文 雄	同	柏 山 行 雄		



平成7年度・署幹部新任ごあいさつ 着任のごあいさつ

浪速税務署長 津村 俊雄

(前任署・官職 大阪国税不服審判所 審判官)

暑中お見舞い申し上げます。

この度の人事異動により浪速税務署長を命ぜられ、このほど着任いたしました。西川前署長同様よろしくお願い申し上げます。

近畿税理士会浪速支部の先生方には、平素から税務行政の適正かつ円滑な運営に、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

近畿税理士会浪速支部におかれましては、税理士としての使命の達成と社会的信頼に応えるため積極的な活動を幅広く展開され、円滑な支部運営を推進されておられますことに対し、心より敬意を表するところです。

また、本年5月の支部総会で支部長をはじめ役員の改選が行われたと聞いております。これまでの輝かしい歩みを基盤として、今後とも税理士業務の適正な運営に努めていただき、浪速支部が更に発展することを大いに期待しております。

ところで、わが国の経済は、月例経済報告によると「一部に弱い動きがみられるものの、企業設備等の調整が進展するなかで、緩やかな回復基調に足踏みがみられる。」と指摘しております。

政府は、現在の景気の回復基調をより確実なものとするため、「緊急円高・経済対策」の着実な実施を図ってきているところであり、引き続き為替相場の動向等を含む内外の経済動向を

注視し、適切かつ機動的な経済運営に努めることとしており、今後の景気回復が大いに期待されるところであります。

一方、近年の税務を取り巻く環境は、課税対象の増大に加え、経済取引の多様化・複雑化、更には国際化が著しく、質・量両面にわたって一段と厳しさを増してきております。

更に、21世紀の高齢化社会等を踏まえたところの新税の導入などで、国民の税に対する関心は一段と高まりを見せており、とりわけ税負担の公平確保に対する要請がますます強まってきております。

このような状況の中で、税に携わる私どもといたしましては、職員一人一人が自らの職責を自覚し、『納税の基本は納税者の納得にある』との考え方にに基づき、今後とも社会経済の変化に対応したより適正な事務運営に努めるとともに、課税の公平の実現と信頼される税務行政を確立すべく、なお一層の努力をしまいる所存であります。

また、税の専門家として、正しい税知識の普及と納税道義の高揚のため、幅広く納税者を指導しておられる会員の皆様方のご協力があるこそ、はじめて図られるものと考えております。

どうか、今後とも、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、私の着任のごあいさつといたします。

転入幹部のご紹介



まる た あきかず
丸田 昭和

副 署 長
前任署・官職
国税局・調一部
特別国税調査官



たかはしせいいち
高橋 誠一

個人1統括官
前任署・官職
東税務署
法人7
統括官



やましたかずのり
山下 和功

個人3統括官
前任署・官職
奈良税務署
個人5
統括官



もりかわむねてる
森川 宗照

法人1統括官
前任署・官職
国税局・課二部
法人税課
監理1係長



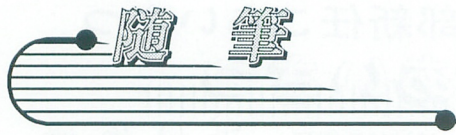
お のしょうじ
小野 祥司

法人3統括官
前任署・官職
伊丹税務署
法人2
統括官



わたなべきみなり
渡辺 公成

法人4統括官
前任署・官職
宇治税務署
法人3
上席調査官



「徳」の字

梶 田 久 夫

ある本に漢字の字体の意味・成り立ちを書いたのを読み、面白いので書くことにした。

よく一般に「不徳の致すところ」は、失敗を言い訳する決まり文句だが、自分の体の中に「不徳」という物がいて、そいつがやらかしたのだ、というニュアンスがあるように見える。だから責任逃れにこの文句を乱発しても、恥ずかしく思わないと言う。

「徳」は本来重い言葉である。孔子は「政を為すに徳を以てすれば、譬え北辰^{くわん}その所に居て、衆星これに共うが如し」といった。つまり徳によって政治を行うならば、北極星のまわりを多くの星が秩序正しく回るようなものだというので、政治の根幹に徳を置いていた。このような政治のありかたを徳治主義という。徳とは人間の身についている本性や品性という意味であるらしい。「徳」は「直」の字からできている。「直」は目を対象にまっすぐに向けることを暗示させる記号であり、「直+心」で「まっすぐな心」それに「彳」をつけたのが「徳」で「まっすぐな行い」を表し、「徳」とは何よりも「まっすぐさ」つまり「すなおさ」のイメージが大切とされている。今の政治家に何人、「徳」のある人がいるでしょうか。

「徳」は人間に属する概念だが人間以外の物にあると想定されるという。例えば酒には十徳があり、すなわち「百邪を殺す、悪気を去る、血脈を通ず、胃腸を厚くする。皮膚を潤す、石気を散す、憂いを消す、怒りを発^{はら}く、言を宣^{のたま}ふ、意を暢^はぶ」の十の徳で、これは酒を薬と考えた本草家の説であるらしい。私も酒を好むが、なかなか徳が身につかない。人間は得てして物の中にも「徳」を見出したがる。その一例に雁の四徳があると古代の人たちは考えている。雁は

寒くなると中国では、北から南に移って衡陽（今の湖南省）でとまり、暑くなると南から北に移って雁門（今の山西省）に帰る。これは「信」（時間や約束にたがわない）の徳であり、飛ぶときは順序があり、前が鳴くと後ろで和する。これは「礼」であり、配偶を失うと再びつがいを作らない。これは「節」（貞節）であり、夜に宿るときは一羽が見張りをし、昼は芦を口に含んで弓矢を避ける。これは「智」（知恵）であるとされ、「信」「礼」「節」「智」の四徳を見出している。

「徳」の字の一説である。



古稀を迎えて

松 本 誠

近畿税理士会近税グループ保険古稀祝金を贈呈するとの通知を受けた。対象者202名のうちに名をつらねることとなった。「人生七十古来稀（マレ）なり」とは昔のことで当浪速支部に119名の先生のうち26名が70歳以上で現役で頑張っておられる。70年の人生を振り返り忘れられぬ事を思い出してみた。

19歳で学徒出陣、関東軍の一員として東満牡丹江省平陽鎮（現中国）満州960部隊に入営、ソ満国境警備隊として国家のため軍務につき冬は零下60度の酷寒で寒いというより痛い感が強かった。暑い所がよいと思ったとたん沖縄作戦に転属の命が下り南満州鉄道で鮮満国境鴨緑江を渡り南へ京城（現在のソウル）から釜山へ釜山港より輸送船で東支那海を南下した。沖縄戦況が悪化のため九州へ上陸。本土決戦米軍の九州上陸の準備のため宮崎県霧島山で九州防衛として昼は洞穴の中で夜はこより出て奇襲をかける目的で20メートル四方の洞穴を毎日掘り続けた。やっと完成したと同時に終戦となった。東満国境に残ればソ連との交戦。沖縄に行けば米軍上陸交戦どちらも、生死不明となっていたであろう。生より死が当然であったと思っている。生き残って復員し税界に入り税理士として27年半世紀50数年税とともに大過なく歩んでこれたのは何かとお世話になった皆様方のおかげ

であると喜んでます。

私の70年の思い出の一部宮崎県にこの度支部の旅行を企画され参加出来たことも何かの縁であらうと思っています。無茶使いした体にも一部ガタがきているところもあり、まだ終着駅に着くのも相当あることであろうが、急行できた人生だが何かとお役に立てば各駅停車でも頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



西国三十三カ所

田 井 一 則

平成3年に開業して早いものでもう丸4年がたち、5年目に突入している。無我夢中で時が経ったようでもあり、逆に案外のんびりしていたようにも思える。

仕事の内容は、今までやってきたことと同じ事をするわけであるが（以前は中央区の税理士事務所に10年近く勤務）、開業当初は顧問先はゼロ、毎日が暇の連続でコンピューターにインプットする資料さえない状態で、自分の事務所の試算表（赤字にきまっている）を出したりして遊んでいたが、現在では順調に顧問先も増え続け、結構多忙な毎日である。

これも開業当初の西国三十三カ所巡礼の御利益かと、身勝手な解釈をしている。

「巡礼」とは、旅と信仰をかねて聖地を巡拝することを言うが、キリスト教徒のパレスチナ巡礼や回教徒のメッカ巡礼の日本版のミニと考えればよい。

もともと小生は、仏教等の宗教には不信心であるが、母親が連れて行ってほしいというので開業当初の暇を利用して、不本意ながら行く事にした。歴史が好きでドライブのつもりで行った。それと朱印帳といった各所で押してもらえるスタンプ集めもいい。おかげでわが家では立派な掛軸を完成し大切に保存している。

西国三十三カ所の1番は、和歌山的那智の滝のある青岸渡寺にはじまり、最後の33番は岐阜の谷汲山で終わり満願となる。巡礼地の近くまで車で行って最後は徒歩となる。この徒歩が一

苦労である。密教の性格上、たいがい人里離れた山の中にあり、駐車場から100メートルたらずで行けるところもあるが、逆に10キロ以上も山道を登りつづけなければならないところもある。これが大変で、実感として難所は3カ所。

第4番 槇尾山施福寺（大阪府和泉市）

第11番 深雪山山上醍醐寺（京都市伏見区）

第32番 観音正寺（滋賀県蒲生郡）

これらは、いずれも心臓破りの難所で、息をハハハさせながら何度も何度も休憩しなければたどりつけないが、やっとたどりついた時の爽快感と、朱印を頂くときの満足感はまた格別のものがある。

第7番の岡寺へ夕方になって駐車場に着く。寺の山門はすでに閉ざされていた。当時、山桜は丁度見ごろであったが、山門の下から見る寺の景色は薄暗く、静まりかえる山の樹々は夕方の空を背に、えも言われぬ風情をかもしていた。



「子は親の鏡」

竹 田 平 八 郎

2歳と3カ月になる娘の「明稀」についてひと言。

これぐらいの年齢の子供の頭の回路はどうなっているのか、その時折見せる記憶力の良さには、しばしば驚かされる。妻と二人して、テレビでよく見る俳優の名前が思い出せず、いらいらしたりする我々から見れば、うらやましい限りでもある。マクドナルドのマークなどは、教えた筈もないのに、知らぬ間に知っていたり、一度か二度聞いた歌と一緒に歌い出したりする。

先日、久し振りに早く帰宅してみると、その明稀が「忙しい、忙しい、！」と言いながら、狭い家の中を右往左往している。遊ぶのと食べる以外に用事のない彼女にとって、忙しい筈はないのだが、推察するに、妻がたぶん昼間に同じ事をして見せているのであろう。子供の親を見る目には、本当に驚かされる。我々の一挙手、一投足を見て、子供は自我を育て、物事の価値感を養っていくのだと思うと、ふと背中に緊張を感じてしまう。

「子は親の鏡」とするならば、明稀が指しゃぶりを止められないのと、私がなかなかタバコを離せないのとは、何か関係があるのだろうか。

現代の覚者の一人と言われる森信三先生によると、「躰の三原則」とは、①「おはようございます」としっかり言える。②大きな声で「はい」と返事が出来る。③脱いだ靴をきれいに揃える。この三つさえきちんとしてつけば、後は何もなくてよいとされる。ただし、その為には、親がしっかり手本を見せなければならないと言われる。ちなみに、夫の呼びかけに「はい」と返事できる奥方は、100人にたったの3人という統計もあるらしいから、油断は禁物であろう。

今年は、年初に大地震、サリンに超円高と続き、この先何があっても驚けない。ましてや、この娘が成人する頃の世の中なんて、想像するだけ無駄である。たぶん楽園のように平和な世の中か、映画のシーンで観るような荒れた世の中かどちらかであろう。いずれにしろ、女の子とは言いながらも、どんな世の中でも生きていけるように、逞しい子に育てたいと思う。「子は親の鏡」その言葉を肝に銘じつつ……。



税理士活動を 振り返って

中 谷 悦 造

私が、平成 5 年の 6 月にこの浪速支部の一員

としてその仲間に加えて頂いてから、早や 2 年以上が経過致しました。今では、支部の総会や親睦旅行、研修会等様々な行事（へたなゴルフにも）に参加させて頂きながら他の会員の先生方と仲良くさせて頂いております。

振り返りますれば、私の税理士としての振り出しは、北支部に始まり、その後東支部に移転し、そして現在の浪速支部に落ち着いたわけですが、北支部や東支部に在籍している時は、支部の総会や研修会等の支部の行事に参加しても会員の先生方が大変多くいらっしゃるの でなかなか会員先生方の名前が覚えられなくて、私の方から会員先生方に打ち解けていくことができませんでした。そのため支部の行事に参加しても全く面白くありませんので徐々に参加しなくなり、この浪速支部に移転する直前においては支部の総会すら欠席するありさまでした。そのため、自分は東支部の一員であるというような自覚は全くありませんでしたし、あまり人数の多い支部に事務所を構えるのも考え物だと思ふ日々でした。

しかしながら、この浪速支部移転後は会員先生は100人程度と北支部や東支部に比べ非常に小人数の支部ではありますが、会員先生方の名前も覚え易く、そのため色々な支部の行事へも参加しやすく、私も支部の一員として活動しているということが実感として分かるのがうれしいです。これからも浪速支部の行事（特に支部旅行）に参加する事により、より一層充実した税理士活動を行いたいと思います。

俳句十人衆

磨崖佛背負ふ一山若葉光

井澤 清仁

フヨルドや海上来たる初夏の風

荒木志磨雄

梅雨冷えにまた読みかえす草枕

菱木 淳一

暮れそめて水平線にしぐれ虹

辻本 友明

コンビニに火花が並び児がはしゃぎ

岡 正

一弁の離れし哀れチューリップ

檜垣 典仁

熱帯魚何故あせる落ち着かず

中谷 裕之

大和路の道に迷ひて若葉萌ゆ

中野 孝治

糸雨の降りそむもよし合歓の花

木村 守夫

肩車夜宮の波に揺れうかび

大野 裕康

委員会だより

支部行事報告（平成7年1月～平成7年7月）

◎総務委員会

○第15回定期総会（H7.5.22）

会 員 総 数 119名

出席会員数 88名（含委任状40名）

場 所 東天閣

議 長 辻本昭一先生

議事録署名人 岡 正先生・山崎通也先生

第1号議案 平成6年度事業報告並びに決算
書承認の件

執行部報告、監査報告ののち全員承認

第2号議案 平成7年度事業計画案並びに収
支予算案承認の件

執行部報告ののち全員承認

第3号議案 支部規約改正の件

執行部は改定の動機、審議経過、標準支部
規約との差異及び本部からの全部変更案前査
結果通知内容について詳細に報告議事は当議
案について特別決議を要する旨を述べたのち
全員承認

第4号議案 支部役員改選の件

支部規約第10条により、先ず議場に立候補
の意志表明を求めたが、立候補者がなかった
ので、議長は選任方法を議場に諮り、役員選
考委員会を設けることになり、選考委員会の
慎重審議の結果、新役員は次のとおり選任さ
れた。

平成7年度役員名簿

支 部 長 稲垣 良三

副支部長 梶田 惇（総務・綱紀監察）

榮村 健造（経理・広報）

烏野 利勝（厚生・事業・研修）

檜垣 典仁（税務援助対策）

幹 事 若林 文雄（総務）

岩橋 一好（総務）

山崎 通也（経理）

伊藤 誠康（広報）

中野 孝治（広報）

大野 裕康（厚生・事業・研修）

柏山 行雄（厚生・事業・研修）

藤原 伸彦（厚生・事業・研修）

紀村 一太（税対）

監 事 高橋 一夫

早崎 哲雄

本部理事 辻本 友明

退任役員 春田佳男（支部長）

菱木淳一（副支部長）

篠田 格（副支部長）

藤原達郎（本部理事）

永い間ご苦勞をお掛け致し、感謝申し上げます。

○役員会

H7.4.6 H7.4.18 H7.4.25 計3回

○正副支部長会

H7.1.6 H7.1.18 H7.3.23 H7.4.10

H7.5.17 H7.5.23 H7.6.26 H7.7.25

計8回

○署支部懇談会

H7.4.6 H7.7.25 計2回

○支部長会

H7.2.14 H7.6.2 計2回

○標準支部規約検討委員会

H7.2.1 計1回

○支部役員選考委員会

税理士および関与先事業主のみなさまへ

総合事業保障プラン^{プラス}ライブ

〈従来の総合事業保障プランにプラスされたライブのすぐれた特長〉

1. **がん・急性心筋梗塞・脳卒中**にかかった場合、**生存中**に**保険金**をお受け取りになれます。

2. 死亡・高度障害状態となられた場合にも、保険金をお受け取りになれます。

（※1、2は重複しては支払われません）



引受会社



大同生命

大阪中央支社/大阪市中央区谷町1-5-4

TEL.06-942-0391

H7.4.18 計1回

○顧問・相談役会

H7.2.8 計1回

○第3支部連会議

H7.6.28 計1回

○浪速税務署管内税理士一覧表の配布

(H7.6.1現在)

正会員 118名 準会員 13名

○平成7年度支部連絡組織表の配布

(H7.6.1現在)

○支部規約並びに慶弔規定の配布

○名札(署玄関前)

新調6枚 橋本孝雄、寺西雅行、岩崎勇作、
岩崎善四朗、橋本 猛、柴田忠夫
取外し3枚 栢原文雄、柴田忠夫、大山伸之

◎経理委員会

○H7.3.下旬 平成7年度支部予算案作成

○H7.4.18 平成6年度支部決算書作成

○H7.4.20 平成6年度支部決算書につき、
監査を受ける。

○H7.6.26 支部懇親旅行につき予算の最終
検討を行う。

新年度に入り、早速に支部会費をご納入頂
き厚くお礼申し上げます。なお、未納入の先
生方には、お手数ですが下記口座へお振り込
み下されたくお願い致します。

※ 郵便振替口座

00920-20-2-5121 近畿税理士会浪速支部

※ 銀行振込口座

三菱銀行難波支店 普通預金 No.0334314

近畿税理士会浪速支部 柴村健造

◎広報委員会

○H7.7.13 「近税なにわ」第10号 第1回
編集会議開催

○H7.7.25 「近税なにわ」第10号 第2回
編集校正会議開催

○H7.7.31 「近税なにわ」第10号 第3回
編集校正会議開催

◎厚生・事業委員会

○新春懇談会

H7.1.18 ホリディイン南海
震災の為中止

○支部親睦旅行

H7.7.2(日)～H7.7.3(月)
南九州・宮崎方面 参加者45名
ゴルフ場 フェニックスC.C

○浪一會

4月度・5月度は震災の為自粛

H7.6.13 泉佐野C.C

優勝檜垣典仁 2位鳥野利勝 3位辰己勝朗
G97(H19) G97(H16) G98(H15)

H7.7.3 フェニックスC.C

優勝北川恵一 2位梶田 惇 3位岩橋一好
G100(H26) G110(H30) G84(H4)

○浪青会

H7.6.24 奈良C.C五條コース

○弔事

H7.1.17 小林剛三先生御令室 小林容子
様(阪神・淡路大震災により被災)

◎研修委員会

○H7.2.24 第1回研修会 浪速郵便局2F
ホール

テーマ

・震災税特法(個人関係)

森藤祥秀 個人課税第1部門統括官

・源泉関係等(法人関係)

清沢由己 法人課税第1部門統括官

・期限経過後の納付(徴収関係)

新しい時代のニュービジネス

代理店経営のおすすめ

全国の税理士会では、既にたくさんの先生方が周辺業務の一環として積極的にご採用いただいております。

詳細は当社の担当職員におたずねください。



確かで、まあるく、暖かい

第百生命

〈お問い合わせは下記へ〉

大阪市中央区南船場2丁目4-8 第百生命ビル9F

関西特別法人部 TEL(06)262-6214

多田康紀 管理徴収部門統括官

参加者 64名

○H7.4.18 第2回研修会 かんぽセンター
テーマ

・震災関連税務上の取り扱い

清沢由己 法人課税第1部門統括官

・最低資本金増資の税務と実務

(パネラー) 清沢由己 法人課税第1部門統
括官

(〃) 山本外喜夫 個人課税第3部門統括官

(〃) 太田和幸 司法書士事務所所長

支部研修委員 9名 参加者 65名

◎税務援助対策委員会

○小企業者税務援助対策連絡協議会

H7.1.13 場所 浪速納税協会

○確定申告期地区納税相談実施要領説明会

H7.1.18 場所 ホリディイン南海 65名

○兵庫県南部地震被災地域での「税金よろず相
談所」への会員派遣

H7.2.13～15

○所得税等の地区納税相談所の開設

H7.2.16～3.13

支部・納税協会共催で地区納税相談所3会場
を開設(納税協会・区民センター・新世界会館)
従事人員 60人(延べ日数60日)

ご協力ありがとうございました。

○支部役員と記帳指導担当税理士の協議懇談会

H7.3.27 場所 かんぽセンター

○日本税務協会 平成7年度継続記帳指導(個
人青色申告者)

会議 H7.5.26 担当者協議会

担当者 中谷裕之、安居 弘、竹田平八郎、
栗原文雄、平安座佐知子(日税派遣)

白川勝己、安井進一、鳥野利勝、在間秀夫
(協会支部派遣)

○白色者個別指導

担当者 紀村一太

○大阪市税務相談(毎月第4水曜日)

担当者 森 英雄(H7.4月より)

○浪速納税協会

個人の決算指導並びに平成6年分確定申告期
(3.14・3.15)の税務相談に6人の会員を派
遣した。

指導担当の先生方にはご苦勞をおかけします
がよろしく願います。

支部行事予定

8月 夏期懇親会(2日)

税政連定期大会(2日)

10月 麻雀競技会

囲碁・将棋会

署支部懇談会

研修会

11月 「税を知る週間」各種行事

納税協会会員に対する記帳指導者会議

懇親ゴルフ大会

12月 署支部懇談会

研修会

第3条第1項第2号該当表彰者

佐野吉伸 先生 早崎哲雄 先生

第3条第1項第3号該当表彰者

藤原達郎 先生

あなたの暮らしに役立ちます。

— スケールメリットを利用した割引価格で提供 —

こんなにたくさん、阪奈税協の各種事業

- 各種保険(大型保障、所得補償、年金、総合事業保障、小規模企業共済、ゴルフアース)
- 業務関連用品、OA機器、オフィス家具、チタン製印鑑
- 報酬自動支払制度
- トリニテシステム(相続対策)
- 不動産情報(売買、仲介)
- 税理士(マーク入り)カード、ギフトカード
- VIP住宅ローン
- ゴルフ関連(会員権、用品)

- 紳士服・婦人服イージーオーダ
- 事務所、住居の引越
- 健康食品(プロボリス、ハチミツ)、和漢薬
- カーライフ関連(車検、ガソリン、リース)
- 複製絵画
- 囲碁通信ネットワーク
- 高級羽毛ふとん
- 協公益社

詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。

大阪・奈良税理士協同組合

〒540 大阪市中央区谷町1丁目5番1号 大阪税理士会館1F
TEL 06-941-6888 FAX 06-947-2800

支部親睦旅行



支部親睦旅行記

北 村 俊 光

7月2日(日)の早朝8時には参加会員45名が全員元気溢れる姿で伊丹空港に集合し、約1時間の飛行で宮崎空港に到着した。昼食後、照葉樹林の原生林が広がり、清らかな川の流れる山あいの郷、綾町の自然を満喫しながら、総木造り三階建ての六百数十年前の再現された山城である「綾城」や、綾町の産業観光テーマパークたる「酒泉の杜」を見学したり、小学生に戻って粘土をこねて陶器をつくったり、陶器に絵や字を書いたりして、各自オリジナルの作品?づくりの体験をさせてもらった。

ホテルへ帰ってから、18時から宴会が始まり、20名位の美女と老女?とに取り囲まれて、各自日頃の事務所や家庭や関与先からの金縛り?から放たれて、先生業というプライドも捨て切って、時間を忘れて愉快な一夜を過ごさせてもらっ

た。

翌朝7月3日(月)は、33名はゴルフへ、12名は観光へと分かれて行動した。私は観光組に加わり、宮崎県の最南端に位置する都井岬灯台や、野性状態で生活する御崎馬を見学させてもらった。前日の天気予報では、九州一帯が大雨で大雨洪水警報があり、事実西日本一帯が大雨であり、99%雨に会うと確信?していたが、ゴルフ組も我々観光組も雨に会わず、むしろ時々南国の夏のさっぱりした日ざしの太陽が顔を見せ、今更ながら今回参加会員の日頃の精進のよさ?が実証された感じである。

昼食後は、日南市内、伊東氏5万1千石の城・飢肥城跡や明治の外交官小村寿太郎資料館それに神武天皇の御父君を祭ってある鶴戸神宮を参拝し、(わが故郷御所市内の高天原と、宮崎の高原町はどちらも神武天皇の降誕の地といわれているので大変興味があつた。)ホテルからの往復で車窓から見える日南海岸の美しさは格別であり、旅の醍醐味を味わわせてもらった。

16時位に、ゴルフ組と合流して、宮崎空港内の会議室において、ゴルフの成績発表と、表彰式がワイワイガヤガヤと大変にぎやかに行なわれた。16時50分宮崎空港発の飛行機にて全員無



〽 〽 おかげさまで 創立30周年 〽 〽

平素はなみなみならぬお引き立てを賜り、心より感謝申し上げます。さて、本年 弊社は おかげさまで創立満30周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のひとかたならぬご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝申し上げる次第でございます。

30周年を機会に全社員、心機一転、なお一層の努力を傾ける所存でございます。

今後ともご支援、ご指導をいただけますことを心からお願い申し上げます。

財団法人コンピュータ

ICS 日本アイシーエス株式会社

大阪本社 〒543 大阪市天王寺区上本町6丁目3番31号 うえほんまちハイパタウン11F ☎06 (773) 3881
東京本社 〒160 東京都新宿区西新宿7丁目10番1号 新宿第2アイル11F ☎03 (5386) 3881

事関西新空港へ到着し、名残惜しく散会した。

今回の親睦旅行は、稲垣新支部長の「和」の精神の下で、昨年12月より辻本友明先生はじめ旅行委員の先生方が万全のご配慮をいただいていることが痛感させられ、特に、若手と古手？とが縁あって同じ浪速村の村人同志として一泊で親睦し合う年1回の唯一の機会でもあるので、今回止むを得ず欠席された先生方も是非楽しい2日間を共に過ごせます様、敢えて呼びかけさせていただきます。

末筆ですが、稲垣支部長はじめ役員の先生方、参加の先生方の一層のご健勝を祈念いたし、執筆の機会を与えていただいたことに心より感謝いたします。



私の奮戦記

北 川 恵 一

恒例の支部親睦旅行は7月2日空路宮崎県方面へと向かった。当日の観光を終え夜の懇親会でカラオケ等、盛り上がるなか、フトH先生に出会った。早速ゴルフの握りの交渉である。ハンディキャップをもらうのは快しないが実力差が歴然としており「ハーフ8」と申し出た。先生曰く「あなたはこのコースをラウンドされたか？」無い。「それでは9にしよう。」いささかムツとした。然しどうも様子がおかしい。いつもなら値切るのに……………横でこの会話を聞いていたT先生が、「やろう言うものは貰ったら。」ようし見ておれ、闘志を胸に秘め交渉は妥結した。

翌朝我々ゴルフ組は観光組と別れ全国的に名高いフェニックスCCへと向った。クラブハウスで身仕度を整えた後全員（9組33名）の記念撮影、支部長挨拶も終り、いよいよ住吉コース一番ホールからのスタートである。

メンバーは五島・辰己・中谷（裕）の諸先生である。ゴルフを何年やっても朝一番のスタートは厭なもの、幸い私の組は6番目のスタートであり気持ちも大分落ち着いてきたところで、スタート直前、突然、きつい雨が降ってきた。ヤッパリ雨か。雨は大の苦手である。過去の支

部旅行で別府コースの20ヤード先が見えぬ状態でのプレーが頭を掠める。スタート時は幸いにも小降りとなり第1打は無事センターをとらえた。スタート後3ホールはボギー、今日は何となく調子が良さそうだ。ダボを続けたところで7番ミドルホール、ついにバンカーに捕った。砂はネットリ、あご高く、悪戦苦闘して8と崩れた。今日も又駄目か。然し午前のコースは51で終了した。

午後から突然変異・ティーショットがブレない。殆んどフェアウェイをキープした。圧巻は7番ロング、1打・2打ともホールに向かって一直線、第3打がオンしたと思いきやグリーンエッジであった。チップパーで寄せたところピンに向ってこれ又一直線、ピンに当たってそのままカップインした。勢いがついたのか続く8番ミドルはパー。ここまでのスコア40、あと1ホール残すのみ。

同伴競技者にも励まされ、「間違ってもダボだ。力まず大事に行こう」と心に決めティーショットした。好事魔多し、頭を叩いてボールは無残にもゴロで約90ヤード、2打はよかったが第3打は残り約100ヤード、軽く打ったつもりがグリッパが甘くグリーン横の松林へ、4打チョロ、5打もチョロ、6打目でやっとグリーンに乗ったのがあらぬ方向へ、3パットで9の大叩き、午前中にこの状態が出たら、あとどうなっていたことやら。ホッと胸をなで乍らホールアウトしたのであった。

いつも終ればH先生から厳しい言葉を浴びせられるが、今回は「このコースでよう頑張ったなァ。」と素直に言われた時は正直いってモヤモヤがいっぺんに晴れた。

成績発表ではハンデが高く結果的にネットで1位となった。過去、支部主催のゴルフ大会にも何度か参加させて頂いているが、大崩れが2回程あったものの、スコアを私なりにまとめられたのは今回が初めてであった。

これはパートナーのよきアドバイスとリードにより、ただ無心に打てばよかった賜物であり感謝の気持ちで一杯です。

最後になりましたが稲垣支部長ほか役員の先生方そして辻本旅行委員長始め委員の方々、大変御苦勞様でした。誌上を借りてお礼申し上げます。

新入会員ご紹介

岩 崎 善四郎



事務所 浪速区元町 1-5-7
ナンバプラザビル 5・6F
TEL (634) 0760
FAX (634) 9816

趣 味 海外旅行、写真撮影、美術鑑賞
再入会に際して

昭和34年2月、大阪市西成区で開業し、36年に浪速区へ転出、54年に北区、60年に東区、そして平成7年に再び浪速区へ戻ってきました。この間、浪速部会長、南支部長、本部理事2期を歴任してきましたが何分器量不足で十分な任務を果し終えることなく過ぎてしまいました。

しかし、私の税理士会に対する基本的な理念はあくまでも納税者の代理人としての税理士の集合体である以上は、税務当局との関係を密にし、あくまでも対等の立場で正しい意見を主張し納税に協力するという姿勢を堅持することでした。このため私は税務署幹部との懇親会でも上座、下座の区別を無くすこと、また、管内の税理士担当の顧問先に対する調査の事前通知は徹底して実行すること、税理士事務所そのものに対する調査は原則として行わないことなどを申入れ、そのとおり実行されてきました。税理士業務に対して熱心であることにすべてを集中しながら、会に対しては関心が薄くなりがちな現状ですが、やはり、会に対する強力な協力と自らが没入する、という基本姿勢を持ち続けねば業界の発展はあり得ないと思います。

—— 編 集 後 記 ——

平成3年1月1日に創刊しました「近税なにわ」も、早いもので今回第10号を発刊することとなりました。これ偏に会員先生方のご協力の賜物と深く感謝致しております。

今後とも、浪速支部の《和の象徴》として「近税なにわ」を充実させていきたいと思っています。会員先生方の更なるご協力、ご投稿をお願い申し上げます。

(伊藤 記)

岩 崎 勇 作



事務所 浪速区元町 1-5-7
ナンバプラザビル 5F
TEL (634) 0770
FAX (634) 0763

浪速支部の皆様、ちょうど10年振りに戻ってまいりました。その間「準会員」として、ソフトボール、ボウリング等、遊びの方は常に「純会員」として参加させて戴きました。有難うございました。

もともと新川育ちの小生ですから、浪速支部は故郷のような心のやすらぎを感じる支部です。しかし、10年の歳月は、少年を青年?に変えてしまい、身体よりも口の方が良く動く年令となって何かとお騒がせすることと思いますが、お許しいただきますように、お願い致します。

父親のような大先輩の先生方と、兄弟のような同年輩、若手の先生方と共に、浪速支部の一員として、責任を果しながら、明るく楽しく活動したいと思っておりますので、何卒今後共宜しくお願い申し上げます。

橋 本 孝 雄

事務所 浪速区元町 2-3-1
ニュー花むらビル 3F
TEL (647) 0444
FAX (647) 4444

寺 西 雅 行

事務所 浪速区元町 1-5-7
ナンバプラザビル 5F
岩崎勇作事務所内
TEL (634) 4502
FAX (634) 3345

橋 本 猛

事務所 浪速区敷津東 2-2-8
大阪木津市場ビル
高里義夫事務所内
TEL (649) 3631
FAX (649) 3865